

服装について（男子）

学生服 ホックは開けても良いが（「式」の時をつける）、第1ボタンは開けないようにしましょう。
襟や裾、袖からジャージ・ワイシャツ・Tシャツ等を出さないようにしましょう。
袖をまくらないようにしましょう。

ズボン 長くする必要がないのに、裾を伸ばしているのは×。腰履きは×。

ベルト 黒色の革ベルトを着用するように。（合皮でも可）
特に細いもの、バックルの部分が派手なものは×。

靴 下 白 ワンポイント可。文字を含むロゴ、ラインは不可。
くるぶしが常に出ている状態の靴下は×。

夏季の服 白のワイシャツ。（開襟シャツ、ボタンダウンシャツ等のデザインシャツは×）
ワイシャツの下は体操服または肌着を着用するようにしましょう。
ワイシャツの第2ボタンより下のボタンを開けないようにしましょう。
ワイシャツをズボンから出して着てはいけません。

学生服の下に着るもの 白のワイシャツ（毎日着て登下校）、体操服、ジャージ、
セーターでの校内生活は×。アンダーシャツは○、白で丸首のもの

服装について（女子）

セーラー服 丈を短くしてはいけません。

スカート 膝の皿がかくれる程度。極端に長くしないようにしましょう。
スカートの中（下）は、ハーフパンツでなくても良いです。

コート スクールコート、Pコート、ダッフルコートで色は黒・紺・グレー。

靴下 白でワンポイント、黒のストッキングは○。ルーズソックスは×。
くるぶしが常に出ている状態の靴下は×。

夏季の服 白のブラウスにベスト、下には半袖の体操服（ベストは着用しなくてもよい）。
ブラウスの下は体操服または肌着を着用するようにしましょう。

※セーラー服、ブラウスの上からジャージを着ない。ブラウスだけの生活は○。
ブラウスの第1ボタンは開けてはいけません。

◎ 共通

靴 白を基調にしたひも付き運動靴。ひもの色は白のみ。

ジャージ 袖はまくらないで着ましょう。ファスナーを端まで上げない、下げないようにしましょう。

セーター Vネックの黒・紺・グレーの無地又はワンポイント。
学生服・セーラー服の下に着用しましょう。

サブバック 指定のもの。

バッグ 指定のもの。サブバッグのみの登校可。手ぶらは×。
目印としてのキーホルダー類は2個までで、小さなものにしましょう。

その他 上下を揃え、混着しない（制服なら制服、ジャージならジャージ）
装飾と判断されるものは不可。

マフラー 派手になり過ぎないようにしてください。

◎ 頭髪（男子）

前 目にかからない。

横 耳がかくれない程度。

後 襟にかからない。

*ツープロックのヘアスタイルはダメです。

◎ 頭髪（女子）

前 目にかからない。

後 肩にかかったら束ねる。

髪を結ぶ場合は、耳の高さ以下で結び、一つ結びにする場合は横の方でまとめるのは不可。

三つ編みは可。ただし、通常の結ぶ位置にしてください。編みこみはダメです。

いわゆる触覚ヘアといわれるものはダメです。

ゴムは黒、紺、茶が目立たないものを使用してください。

リボンやヘアバンドは×。ピンは黒とする。パッチンどめは使っても大丈夫です。

※男女共に加工はしないで、整髪料を使わないにしてください。

◎ その他（共通）

爪を必要以上に伸ばさない。爪の加工はしない→爪研ぎ、マニキュアは×。

眉毛を剃る、抜く、描く等の加工はしないようにしましょう。

制汗剤（シート・スプレー）を使用する場合は、無香料のものとする。また、教室では使用せずトイレなどの目だだない場所で使用することは大丈夫です。

欠席・遅刻・早退について

- 欠席をする場合は必ず保護者から電話連絡を入れてください。または欠席理由を生徒手帳に書き、近所の友人に渡すなどして学校に連絡を入れてください。
- 8：15のチャイムが鳴り終わる段階で、着替えて着席をしていない場合は遅刻となります。
- 早退する場合は御家庭に連絡を入れ、状況を説明します。家庭に誰もいない時はなるべく早退させないようにします。場合によっては保護者に迎えに来ていただくこともあります。帰宅したら必ず学校へ連絡を入れてください。

下校時刻

• 最終下校

11月～1月→5：00 2、10月→5：30 3、4、9月→6：00 5月～8月→6：30

*校門を出たら寄り道をせず、まっすぐ帰宅することになっています。

その他

- ①他の教室や他学年の棟や階には行かないようにしましょう。
- ②日頃から正しい服装や身だしなみができるように心がけていきましょう。
- ③緊急時以外はベランダには出ないようにしてください。
- ④学校に必要な物を持ってこないように。持ってきた場合は保護者の方に直接取りにきていただきます。
- ⑤日頃より授業や係・委員会の自治的活動に積極的に取り組むようにしましょう。
- ⑥校内を走ったり、大声を出したりしないでください。（ケガの防止）
- ⑦廊下にたまらないようにしましょう。（座らない、通路であることを意識する）